

## 【数学基礎論および歴史分科会】

### 1. 分科会運営委員の交代

- (i) 2007年9月末で任期満了を迎える、鈴木 登志雄、坪井 明人、村上 雅彦3氏の後任は、池田 宏一郎（法政大）、西村 治道（阪府大）、新田貴士（三重大）の3人に決まりました。任期は07年10月から3年です。

### 2. 2007年12月に以下の研究集会在開催されます。

#### (i) 証明論研究集会：

- 日時：12月3日～5日
- 場所：首都大学東京国際交流会館中会議室
- 世話人：倉田俊彦（法政大学経営学部, kurata@i.hosei.ac.jp）

#### (ii) 2007年度 MLG 数理論理学研究集会

- 日時：12月20日～22日（2泊3日）
- 場所：KKR 城崎玄武（兵庫県豊岡市城崎町湯島75）
- 世話人：廣川左千男（九州大学）hiroki@cc.kyushu-u.ac.jp

### 3. 2008年度評議員について：2008年2月末で、板井の任期が満了となります。後任として、松原 洋氏（名古屋大）を当分科会評議員として推薦することが決定されました。

### 4. 数学基礎論サマースクールについて：当サマースクールは基礎論各分野における基本的概念や、最近の結果を広く紹介するために、毎年夏に開催されています。2007年のテーマは集合論でしたが、過去10年程度は、集合論 → 非古典論理 → 帰納的関数論 → モデル理論 → 証明論 という順序で開催されてきました。

「非古典論理」をテーマとする次回のサマースクールについては、静岡大学の鈴木 信行さんが中心になって世話人の人選などの準備をすることになりました。

【連絡責任評議員 板井 昌典 東海大学理学部】